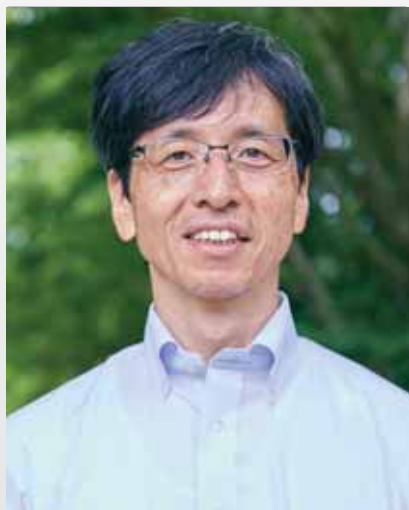




NIHS特別講演会（殿町#23）

演題

高知県立牧野植物園の事業紹介と今後の展開
— 牧野富太郎博士が朝ドラのモデルに決定！ —



講師

川原 信夫 先生

公益財団法人 高知県牧野記念財団 理事長

要旨

高知県立牧野植物園は、高知県出身で日本における近代植物分類学の礎を築いた牧野富太郎博士の功績を広く伝えるため1958年に高知市五台山に開設されました。当園は、1) 植物多様性並びに資源植物等に関わる基礎研究及び有用植物の探索、栽培・増殖、産業化への技術開発等、応用研究による研究型植物園としての運営、2) 研究活動を通じた有用植物、特に薬用植物に関連する県の産業振興への貢献、3) 牧野博士の業績の顕彰並びに植物に関連する教育及び学校向けの体験プログラム等、教育普及活動の推進、4) 県民の憩いの場、観光拠点として、観賞植物の植栽・管理、各種資料の展示及び関連イベントの開催等の4項目の基本方針に従って研究、教育普及、観賞のいずれの分野においても日本の植物園を先導する総合植物園としての発展を目指しています。本講演では、高知県立牧野植物園の取り組みと今後の展開につきまして紹介させていただきます。2023年春には牧野富太郎博士をモデルとしたNHK連続テレビ小説「らんまん」が放映予定です。皆様ぜひご覧いただき、牧野植物園、高知県にお越しく下さい。

ご略歴

1984年星薬科大学薬学科卒（薬剤師免許）、1990年星薬科大学大学院薬学研究科博士課程修了（薬学博士）。

1990年国立衛生試験所（現国立医薬品食品衛生研究所）生薬部研究官、1994年－1995年カナダアルバータ大学博士研究員。1996年生薬部主任研究官、2001年生薬部第二室長、2002年生薬部第一室長。

2009年－2021年医薬基盤研究所（現医薬基盤・健康・栄養研究所）薬用植物資源研究センター長、2014年－2021年大阪大学大学院薬学研究科医薬基盤科学講座薬用植物資源学分野招へい教授、2015年－2020年筑波大学グローバル教育院ライフイノベーション学位プログラム教授を兼務。2021年より現職

日時

2022年5月27日（金）

16:00～17:00

国立医薬品食品衛生研究所 2階 共用会議室

【お問い合わせ先】 国立医薬品食品衛生研究所 総務部総務課庶務係 今井
電話：044-270-6733 メール：imai@nihs.go.jp